

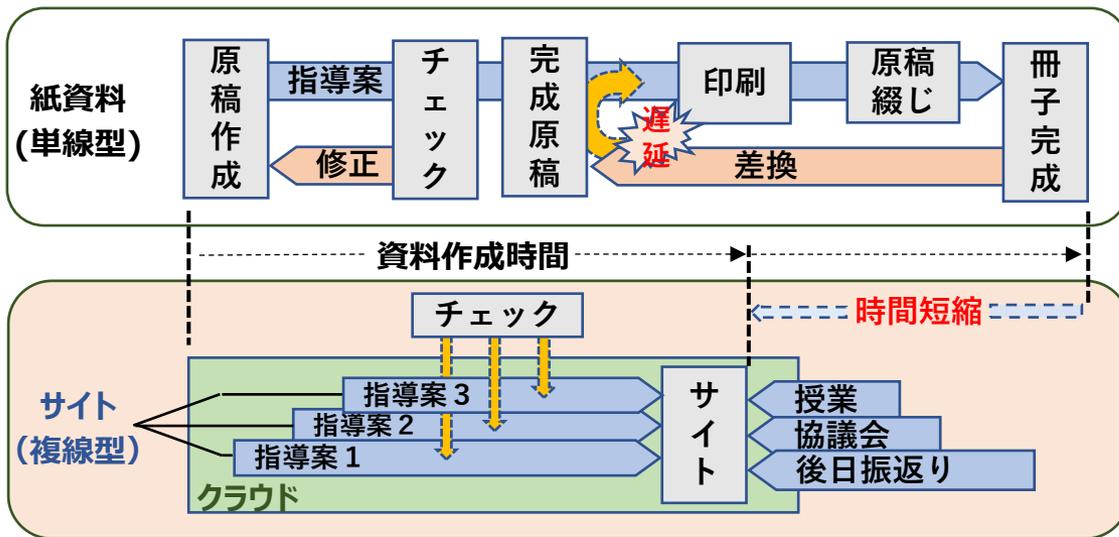
リーディングDXスクール事業【実践事例】

広島立牛田中学校（広島県）【指定校】

【取組内容】校務DX（公開授業研究会資料をGoogleサイトに掲載して業務を効率化する取組）

（標準仕様とクラウドを活用し教員の働き方改革につなげる取組）

◎ 研究会資料のクラウド移行により教員の時間的負担を大幅に軽減、集合・やり直しが不要に。



[表] 紙資料とサイト活用の比較

	利点	弱点
紙資料 (単線型)	見やすい。書込み可能。	紙消費。締切。原稿綴じ（人員確保）。冊子綴直し。
サイト (複線型)	同時作業。チェック容易。保管容易。人員確保・集合不要。	ICT技能が必要。紙の利点がない。

◎ 実際の様子

業務PC画面

2次元バーコード

★工夫

タブレットで
見るため

指導案



◎ 現場の声

- ・ 冊子化作業のための待機や集合作業が無くなりうれしい。
- ・ 当日までに差換えれば良いので締切の焦りが無い。
- ・ 開催日前に指導案をしっかり読んで授業を見ることができるので、有意義な時間になった。
- ・ 資料に直接書き込めないのが不便。